

# 海藻食に関する 1万人アンケート - 社会的関心度GAP調査 -

サマリーレポート



good sea



# アジェンダ

- |                      |          |
|----------------------|----------|
| 1. 調査概要              | p.3      |
| 2. 回答者プロフィール         | p.4      |
| 3. アンケート調査結果サマリー・詳細  | p.5 - 11 |
| 4. goodseaの活動        | p.12     |
| 5. goodseaのこれからの取り組み | p.13     |



# 1. 調査概要

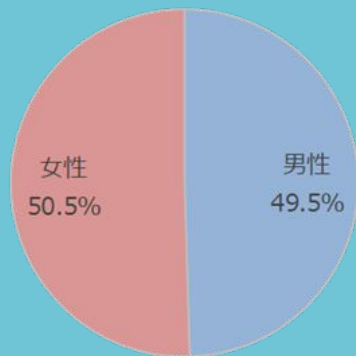
目的	海藻食の現在の消費状況と課題やニーズおよび 海藻食への消費者の好意や関心などの意識を明らかにする
対象	15～79歳の男女
地域	全国
方法	インターネットリサーチ
時期	2024年8月22日（木）～23日（金）
有効回答数	10,300サンプル
実施機関	株式会社マクロミル



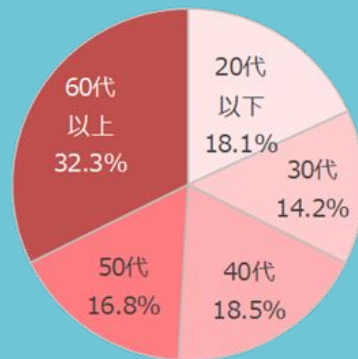
## 2. 回答者プロフィール

n = 10,300

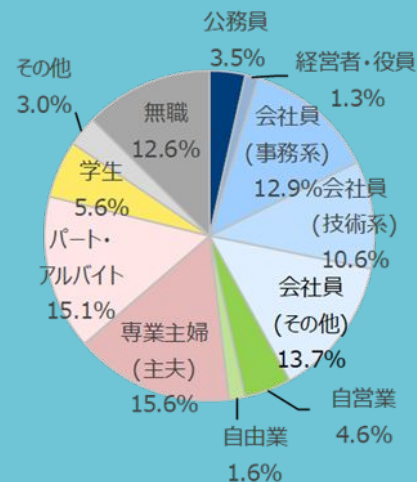
【性別】



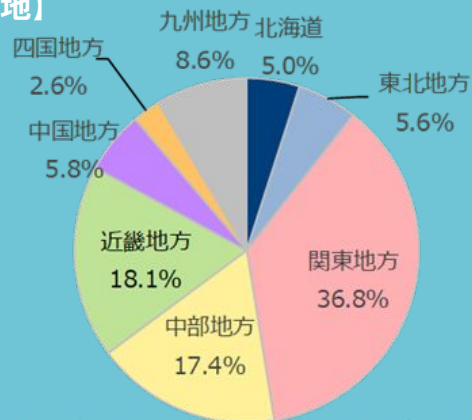
【年齢】



【職業】



【居住地】

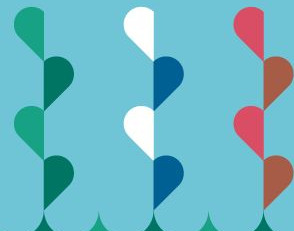


【同居家族】

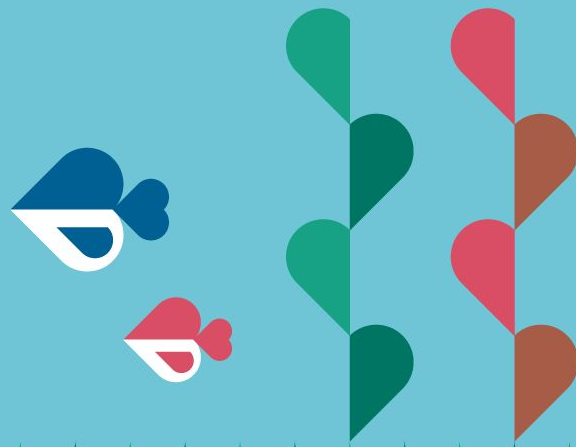


### 3. アンケート調査結果サマリー

- ❑ 海藻は好感度80%以上の食材
- ❑ 海藻は約90%の人が月1回以上食べているが、毎日食べている人は10%前後
- ❑ 海藻を食べる料理ジャンルは95.7%で圧倒的に「和食」
- ❑ 普段食べる海藻は「わかめ」「のり」「ひじき」がトップ3
- ❑ 海藻のイメージは「健康に良い」「美味しい」「手に入りやすい」がトップ3
- ❑ 健康や環境に良いなら80%以上の人がもっと海藻を食べたいと回答



## アンケート調査結果詳細



# 海藻は好感度80%以上の食材

全体の海藻の好感度（とても好き＋まあまあ好き）は平均82.5%。

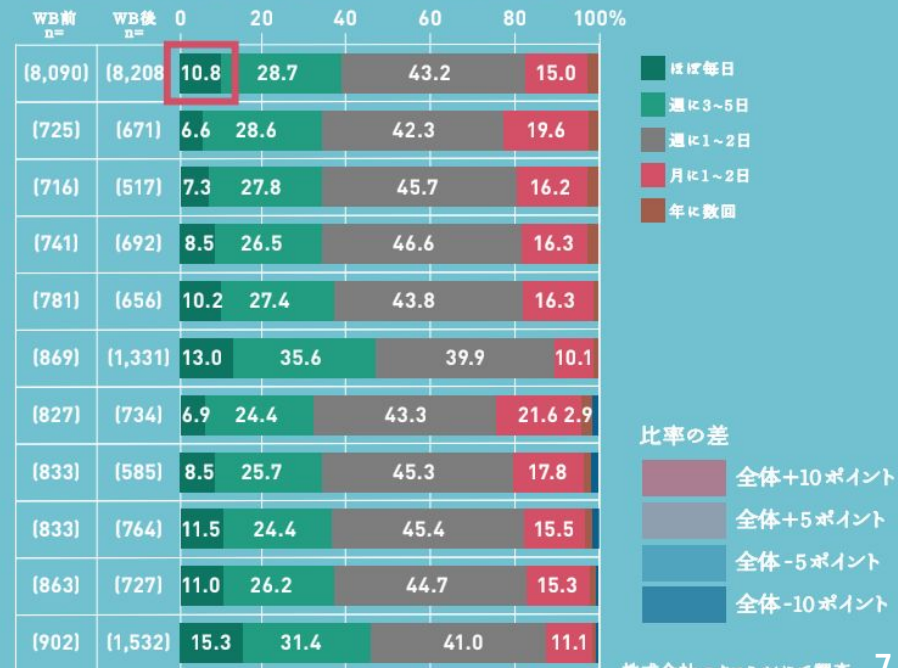
約90%の人が月1回以上食べているが、毎日食べている人は10%前後。

男性より女性の好感度が高く、特に女性60代以上の好感度は88.6%と全体と比べてやや高い。

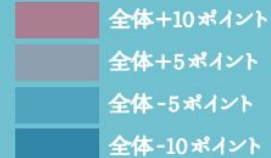
○海藻の好感度



○海藻の喫食頻度 海藻好感×海藻喫食者ベース



比率の差





# 海藻を食べる料理ジャンルは圧倒的に「和食」

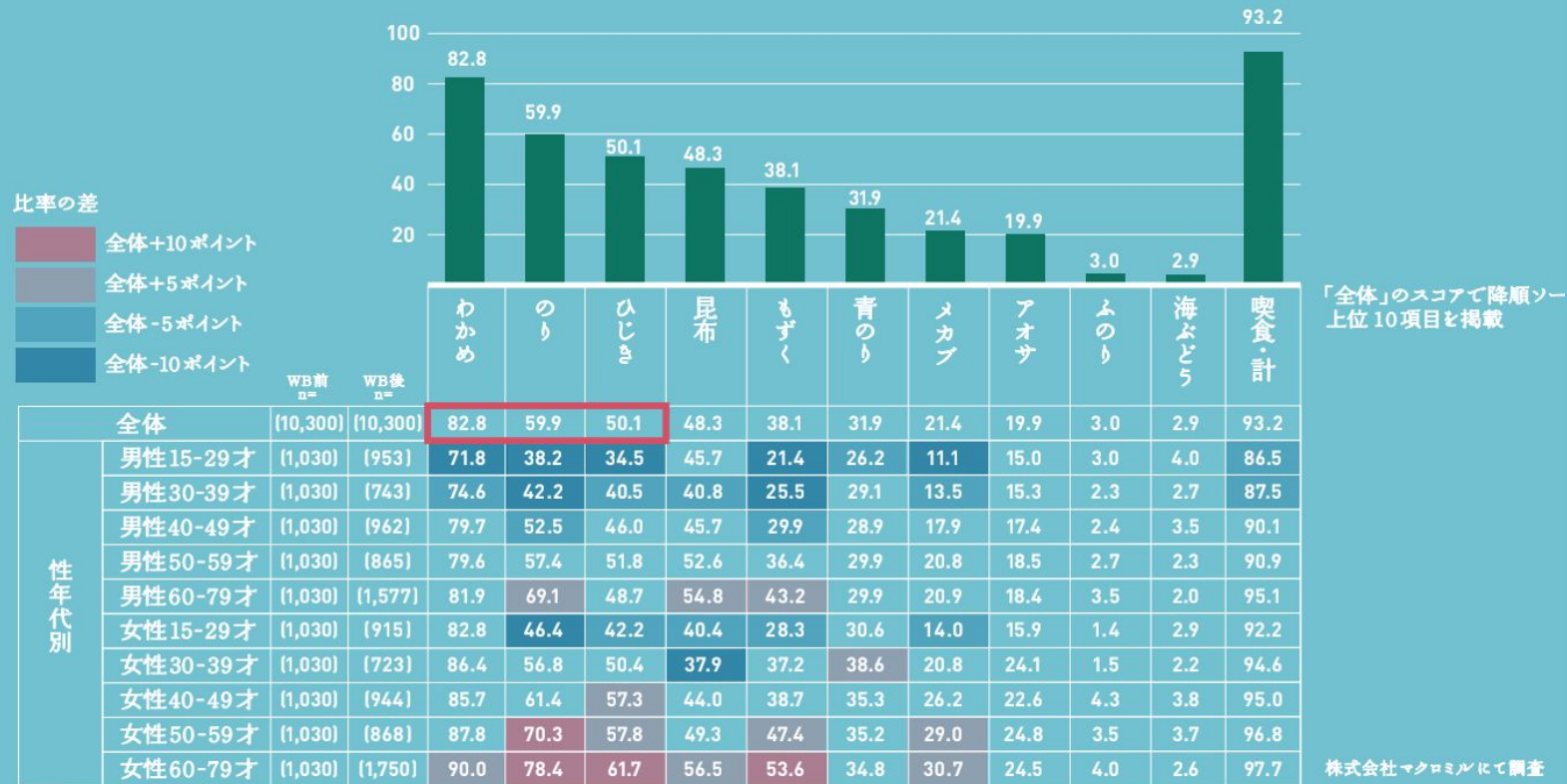
海藻を食べる料理ジャンルは「和食」が95.7%で突出。若い世代（10代～30代）では、洋食や韓国料理の割合が他年代よりも高く、和食以外の食利用が広がっている様子が示された。





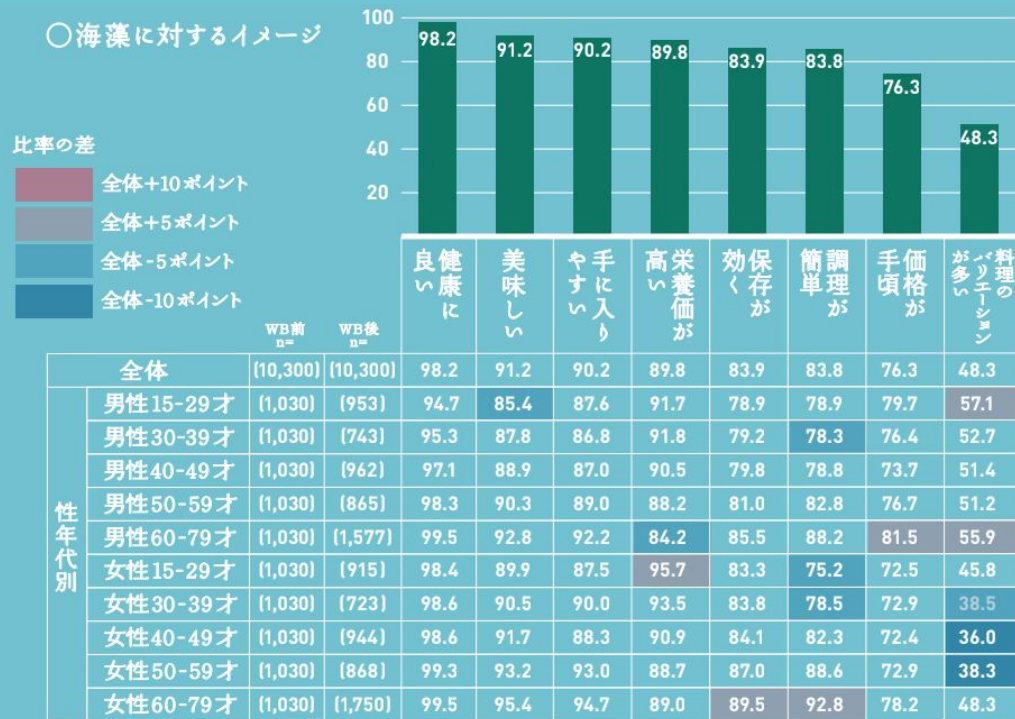
# 普段食べる海藻は「わかめ」「のり」「ひじき」

「わかめ」が82.8%と最も食利用が多く「のり」「ひじき」「昆布」が次ぐ。60代以上女性は他の年代に比べより多くの種類の海藻（昆布・もずく・めかぶ等）を食べている傾向が見られる。



# 海藻のイメージは「健康に良い」「美味しい」「手に入りやすい」

全体の約90%が海藻は「健康に良い」「美味しい」「手に入りやすい」「栄養価が高い」というイメージを持っている。一方で「料理のバリエーションが少ない」との回答が特に女性30～50代に多く、今後新しいレシピや食べ方の提案などバリエーション提示の必要性が感じられる。



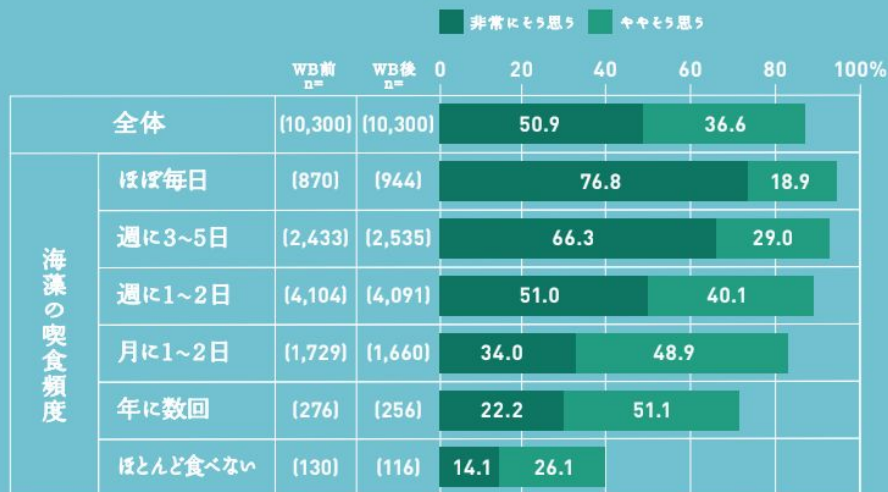
# 健康や環境に良いなら80%以上の人がもっと海藻を食べたい

「海藻を食べると健康になれるとしたら、食べたいと思うか」「海藻を食べると海の生態系が回復するとしたら、食べたいと思うか」に対し、全体の80%以上が「そう思う」と回答。

普段海藻をほとんど食べない方の30~40%も、より食べたいと思うとの意向を示した。

海藻について健康や環境へのポジティブな影響を発信することで、海藻食の頻度が高まる可能性があることが明らかになった。

## ○海藻を食べると健康になれるとしたら、食べたいと思うか



## ○海藻を食べると海の生態系が回復するとしたら、食べたいと思うか



## 4. goodseaの活動

一般社団法人goodseaは、海藻栽培を通じて藻場の再生と海洋環境の改善を目的とし、調査・研究や社会啓蒙活動に取り組んでいます。海藻がもたらす影響を明らかにすることで、海の生態系が豊かになることへの貢献を目指しています。

コンセプトムービー  
～海藻の可能性を切り拓く～



海の生態系調査レポート  
「GOOD SEA Future Report」  
～海藻と海の関係を紐解く調査レポート～





## 5. goodseaのこれからの取り組み

海藻に関する1万人アンケート調査結果をふまえ、今後以下の取り組みを展開していきます。

- ❑ 海藻を取り巻く課題や生態系における役割の調査・発信
- ❑ 海藻類に関する教育・啓蒙活動
- ❑ 海藻のメニューや食文化の提案・発信
- ❑ 海藻の栄養素や健康効果の発信
- ❑ 海の生態系を豊かに育むことにつながる活動